

服用前にこの添付文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方製剤

第2類医薬品

ばくもんどうとう

阪本漢法の麦門冬湯顆粒

- 「麦門冬湯」は、漢方の原典といわれる中国の医書「きんぎやうりやく金匱要略」に記載されている処方です。
- 体力が中等度以下で、たんが切れにくく、ときに強くせきこみ、又は咽頭の乾燥感がある場合の「からぜき」、「気管支炎」、「気管支ぜんそく」、「咽頭炎」、「しわがれ声」に用いられます。
- 本剤は麦門冬湯処方の1日最大量の生薬より抽出したエキスを全量配合した満量処方、飲みやすく服用量を調節しやすい顆粒です。
- 眠くなる成分は入っておりませんので、仕事や車の運転などにも支障はありません。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 水様性の痰の多い人。
(4) 高齢者。
(5) 次の症状のある人。
むくみ
(6) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(からぜきに服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

■効能・効果

体力中等度以下で、たんが切れにくく、ときに強くせきこみ、又は咽頭の乾燥感があるものの次の諸症：からせき、気管支炎、気管支ぜんそく、咽頭炎、しわがれ声

■用法・用量

1日3回食前又は食間に水かお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	1包	3回
7歳以上 15歳未満	2/3包	
4歳以上 7歳未満	1/2包	
2歳以上 4歳未満	1/3包	
2歳未満	1/4包	

*食間とは食後2～3時間を指します。

<用法・用量に関連する注意>

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。
- (3)定められた用法・用量を厳守してください。

■成分・分量

成人1日量3包(1包3g)中

日局 麦門冬湯エキス 4.4g

成 分	分 量
日局 バクモンドウ	10g
日局 ハンゲ	5g
日局 コウベイ	5g
日局 タイソウ	3g
日局 ニンジン	2g
日局 カンゾウ	2g

より製した乾燥エキス

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム

<成分・分量に関連する注意>

本剤は天然物(生薬)のエキスを用いていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

■保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。
- (5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

お客様相談室

電話 06-6423-0565 (祝日を除く月～金曜日 10:00～17:00)

製造販売元

 株式会社 阪本漢法製薬

兵庫県尼崎市名神町1-5-12